

平成30年度「大学開放授業」科目(後期)

NO.	科目	曜日	時間	教員名	内容	備考
1	倫理学	水	13:00~14:30	村田 貴信	倫理学の根本問題について考えてみましょう。倫理学の対象と方法とに関する基礎的な理解を得ることを目標とします。	
2	応用倫理学	月	10:40~12:10	村田 貴信	現代の倫理的諸問題のうちに受講者自身が探りをいれ、人間の現実とあるべき人間性との「ずれ」を抉り出すことによって、「道徳的であらねばならない」理由がどこにあるかを見定めていくことを目指します。	※いずれかの授業を選択
		月	16:20~17:50			
		火	13:00~14:30			
3	言語表現法	月	13:00~14:30	村田 貴信	「読む」こと、「書く」こと、「聞く」こと、「話す」こと、これらを相互に密接に関連させて言語表現のための訓練を行いますが、その訓練は同時によく考えるための訓練であることに収斂することを目指して行いません。	※いずれかの授業を選択
		火	10:40~12:10			
4	ドイツ語Ⅱ	水	14:40~16:10	村田 貴信	英語以外の外国語による情報授受のチャンネルを確保しておくことは重要です。問題練習と文章の読解をこなしていきながら、発音と文法の基本がしっかり身につくような形で授業を展開します。	
5	基礎化学	木	9:00~10:30	浅野 比	化学のどの分野を学ぶ場合にもその基礎となり、知っておかなければならない化学の必須の知識を講義します。	※いずれかの授業を選択
		金	9:00~10:30			
6	物理学Ⅱ及び演習	月	10:40~12:10	金田 和博	①電場・磁場・電気力・磁気力・電磁誘導・電磁波等の電磁気学の基礎、②光の二重性・電子の二重性・アインシュタイン・プロイの関係・水素型原子のエネルギー準位等の原子物理学について講義します。	※週3回授業 11月26日~2月6日
		火	9:00~10:30			
		水	10:40~12:10			
7	デザイン工学Ⅱ	金	10:40~12:10	森田 廣	実践的な考え方やツールを習得し、幾つかの事例を通じてそれらを実際の製品や技術開発の場でどのように生かすかを学びます。同時に社会においてどのような姿勢でものづくりに対峙したらよいかを考えます。グループディスカッションも行います。	
8	環境工学セミナー	木	13:00~14:30	応用化学科教員他 機械工学科 電気工学科 共通教育センター教員による	広い分野にわたる環境問題を、相互に関連の深い環境、エネルギー、資源、生物の問題を視野に入れ、持続可能な開発に留意しつつ理解し、バランスのよい解決の方向を見出せるよう、いろいろな環境課題について学びます。	
9	学術と地域文化2	火	10:40~12:10	武田 健 望月 正隆	人文科学、社会科学および自然科学などを広く学び、物事を多角的にみる能力を養います。あらゆる分野の一線で、また、地域で活躍する人の話を聞き、「人間・社会・科学を幅広く俯瞰できる能力」を養い、「地域の歴史・文化の理解」を深め、「国際性(異文化・国際問題の理解)」を涵養するための科目です。	
10	薬学倫理	火	13:00~14:30 <休憩10分> 14:40~16:10	望月 正隆 黒川 陽介 百瀬 江	倫理的問題に配慮して主体的に行動するために、生命に係る倫理観を身につけ、医療の担い手としての感性を養います。生命倫理、研究倫理に関して、スモールグループディスカッションを活用して学習します。(※一般の方は講義の聴講のみとなります。)	
11	機能形態学1	金	10:40~12:10	嶋本 顕	機能形態学1では、基本的事項である遺伝、発生、器官系概論と、循環器系・リンパ系、消化器系、肝臓・胆嚢・膵臓、感覚器系、筋系の構造と機能について学習します。その結果例えば、個体発生について概説し、肝臓・胆嚢・膵臓の形態、体内での位置や機能などについて、また感覚器系の種類や体表面における位置、メカニズムなどについて説明できるようにします。	